



全国スキー協通信

〒114-0014 東京都北区田端 1-24-22 山柿ビル 3F 電話番号 03-5842-1931

URL <http://www.mmjp.or.jp/wsaj> e-mail wsaj@post.email.ne.jp

2026年5月1日 No.538 発行責任者 小川洋 編集 芦村憲一

【郵便振込み】口座番号：00180-7-82138 加入者名：全国勤労者スキー協議会

全国スキー協第34期 第10回常任理事会議事録抜粋

日時 2026年4月20日 20:00～

議題

- この間の日程
4月 4～ 5日 セッター研修・養成・検定 野沢温泉スキー場
4月 11～12日 全国山スキー部 月山山スキー
4月 11～12日 全国技術部会 一の瀬ダイヤモンドスキー場
- これからの日程（常任理事会は毎月第3月曜日と第4木曜日を交互に開催）
4月 25日 新日本スポーツ連盟全国理事会（リアル+ZOOM）小川リアル参加で東京
5月 2～ 4日 山スキー部 乗鞍大滑降
5月 12日 臨時常任理事会（議案討議）
5月 21日 ワードプレス更新作業講習会（ZOOM）
5月 28日 第11回全国常任理事会
6月 7日 第34期全国代表者会議 13時～ZOOM
- 全国競技大会の結果
・主管・関西Bの要員が多かった事で交通費や宿泊代が嵩んだ。
・副賞代を1万円値上げした。
・ボールの破損代で3万円。（保険があればいいなどの意見あり）
・デジエントリーの参加者が前回より2割増えている事で、支払いが発生している。
・障がい者の大会が減ってきていて遠方からの参加者から「続けて下さい」と言われた。
・結果的に315,750円の赤字決算となった。
・エントリー数を20～30人増やすか、エントリー代を上げる事を検討しないといけないと思う。
- 各部局から報告・討議
 - 技術部・指導員部から
 - ・技術部会報告 11名（東北B欠席）愛知は代理出席 今期テーマの伝達結果と来期テーマの内容を確認
 - ・指導員部 セッター養成で1人合格者を認定としたい（認定を承認）
 - 競技部
セッター養成・検定・研修・テストラン 参加者15名 セッター1名合格（神奈川・後藤さん）一人 ケガ（右肩脱臼）
 - ・4日は悪天候で座学
 - ・5日SL ガスが掛かっている、雪面は柔らかく、しかも緩斜面で条件としてはあまり良くなかった。
 - ・来期からはテストランも指導員の応用研修扱いにして頂きたいとの要望あり（競技部了解）
 - 山スキー部
月山報告 21名 悪天候でコース変更して対応 参加者からは好評でした。（収支報告は次回）
 - 組織部
4月7日に修正
新ホームページの運用体制
定期的な更新作業窓口：伊藤みどり事務局長へ依頼
更新作業実務は東京スキー協芦村さんに依頼（現在、東京スキー協のHP更新作業を行っている）
（2面につづく）

(1面のつづき)

技術的に芦村さんが出来ない作業はスポーツ連盟の佐藤さんに依頼
ブロックからの更新依頼や相談窓口は小川が担当。スポーツ連盟の佐藤さんと相談して対応を検討・実施し、伊藤さんに報告。

遅れているが更新作業の講習会を5月21日(木) ZOOMで開催する。

- ・更新依頼は全国スキー協の各部局から、依頼方法はメールにて伊藤さんに
- ・いくつかのブロックから代行作業をしてほしいとの依頼有。なるべく早く担当者を探してほしいが当面の対策として代行する。
- ・5月21日の講習会の対象は組織局部員、ブロック担当常任理事、それ以外でも希望者があれば対応する。レジュメは事前に用意するが実際に操作できるかは講師と相談する。
- ・正式運用は代表者会議からにしたいが相談したい。
- ・古いホームページを残してほしい。→相談させて下さい

5 代表者会議の準備

- 招請状は全国通信にて告知済み(全国通信4月号)だが再送する 代議員登録・組織アンケートを5月末期限でメール送付する
- 各部局の議案書は5月12日(火)の臨時常任理事会で討議。それまでに準備
- アンケート集計は代表者会議前日までに完成・メール送付

2026年4月20日

都道府県スキー協・クラブ代表者 御中

全国勤労者スキー協議会

第34期代表者会議招集状

全国勤労者スキー協議会 会長 和田 利男

第34期代表者会議を下記の通り開催します。

代表者会議は、第34期方針に基づき「全国スキー協の第34期前半の総括と後半の方針の確立」を行うものです。代表者会議への派遣をお願いいたします。

記

- 1、日時 6月7日(日) 13時開場～17時閉会予定
- 2、会場 ZOOMによるオンライン会議
後日、代表者あてにメールにて案内をお送りします。
- 3、議題 ①第34期1年度活動総括、第34期2年度方針案
②第34期1年度決算報告
③第34期2年度予算案
④その他
- 4、代表者会議の構成
 - ①代表者 各都道府県から2名
都道府県スキー協が存在しない場合はクラブから1名
 - ②会長、副会長、理事長、副理事長、事務局長、常任理事、監査
 - ③技術、競技、山スキー、スノーボードの各部長

*別紙(後日配布)、代表者登録用紙に記入し、6月1日までにメール、
FAX: 017-763-3088(緊急時)してください。

各都道府県スキー協 様

2026年5月末組織調査

提出期限5月31日

全国スキー協

常任理事会 組織局

都道府県名 _____ 記入者 _____ 記入日 _____ 月 _____ 日 _____

1 「会員」、「スキーメイト」を増やしたクラブ 注：() 内に数が判れば記入してください。

クラブ名	会員増加数	メイト増加数	クラブ名	会員増加数	メイト増加数
	___()	___()		___()	___()
	___()	___()		___()	___()
	___()	___()		___()	___()
	___()	___()		___()	___()
	___()	___()		___()	___()
	___()	___()		___()	___()
	___()	___()		___()	___()
	___()	___()		___()	___()

*基礎資料 「新入会員報告書」、スキーメイトキャンペーン「購読申込書」は忘れずに提出してください。

2 5月末の組織状況

	第33期目標	2025年5月	2026年5月	増加数	減少数
クラブ数					
会員数					
メイト読者数					

3 クラブ会員数とクラブ数

会員数	10人まで	20人まで	30人まで	50人まで	50人以上
クラブ数					

4 最も成果のあった取り組みについて、その取り組み状況、成果、課題などについて。

①取り組んだ行事、活動名

②どんな成果が生まれましたか

③取り組みの中で特に工夫した点、力を入れた点はどんなことでしたか

④今後に生かすべき点、工夫・改善すべき点にはどんなことがありますか

5 新しい仲間を迎え入れる活動について

①各県での目標は具体的で明確になっていましたか。どんな目標でしたか。

②各クラブ・会員の受け止め方はどうでしたか

③県としてシーズン中の取り組みの様子はつかめていましたか。

④特に工夫した取り組み、効果を感じられた取り組みにはどんなものがありましたか

送付先：全国スキー協・小川洋 mail：y-ogawa@mva.biglobe.ne.jp

Fax(緊急時)：017-763-3088